

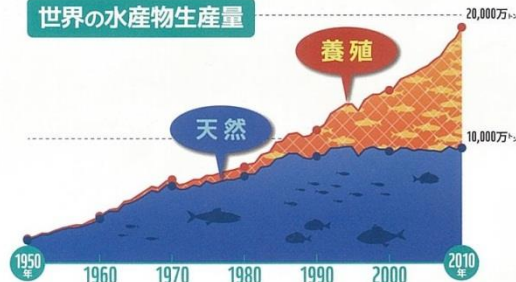
背景

世界の水産物のおよそ半分は「養殖」が占めていると言われています。しかし、こうした養殖水産業は、様々な問題点が指摘されています。

- 養殖場建設による自然環境の破壊
- 水質や海洋環境の汚染
- 薬物の過剰投与
- エサとなる生物(天然資源の魚などを含む)の過剰利用
- 養殖された魚が病害虫を自然界に持ち込んでしまう問題
- 養殖場から逃げ出した個体が外来生物として生態系へ与える影響
- 野生生物や絶滅危惧種に対する影響

さらに劣悪な労働環境のもとでこうした養殖業が行われているケースも指摘されており、社会的な問題になっています。

世界の水産物生産量



(コラム)

被災地 宮城県南三陸町のASCカキ



カキ養殖を営む
後藤 清広さん

南三陸 戸倉っかき

カキやワカメ、ホタテやギンザケなど、養殖業が盛んな宮城県南三陸町戸倉。2011年の東日本大震災では町全体が津波による甚大な被害を受け、養殖施設も全て流されてしまいました。

その戸倉が復興に際して目指したものは、単に「元に戻す」だけでなく「よりよい未来を目指した復興」でした。

実はここ戸倉では震災以前、養殖施設を増やし過ぎたことが原因で、海の環境に悪影響を与えていると、漁業者の間でも指摘されていました。

カキ養殖を営む後藤さんは私たちに語ってくれました。

「私たちは自然の恵みで生活してきたのだけれど、そのことを私たち自身が忘れてしまい、いつの間にか自然に負荷をかけて養殖を行っていました。しかしこれからは10年、20年と持続可能な漁業、将来も安定的に生産できる漁業を目指したいと思っています。」

そうした思いが実際の取組みへとつながり、2016年、日本初となるASCエコラベルのカキが、ここ南三陸町戸倉から誕生したのです。



私たちは WWF です

WWF は、人と自然が調和する未来をめざす国際的な環境保全団体です。
www.wwf.or.jp

WWF ジャパン

(公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン) 〒105-0014 東京都港区芝3-1-14 日本生命赤羽橋ビル6F

TEL: 03-3769-1711 FAX: 03-3769-1717

©1986 Panda Symbol WWF-World Wide Fund for Nature
©WWF is a WWF Registered Trademark



JPN
2016



養殖版



海のエコラベル



ASC

Aquaculture Stewardship Council



WWF ジャパン発行のASCマークパンフレット(表)に記載されている南三陸戸倉っかき

養殖版「海のエコラベル」 ASC マークとは？



生活の中で消費しているシーフードには、大きく分けて、海や川で獲られた「天然」の魚や貝と、人の手で育てられた「養殖」の魚や貝があります。

ASCマークは、天然の水産物ではなく、養殖の水産物に対し、**海の自然を守りながら責任をもって育てられた水産物**であることを示す国際的なエコラベル。2010年に設立された水産養殖管理協議会(ASC)がエコラベルの管理をしています。



ASC 認証の仕組み

ASCのマークを付けてお店に並ぶのは
厳しい審査をパスした信頼のある製品だけ！

認証審査は、魚の種類ごとに作成された基準に従って審査が行われます。

基準には「海底の汚染指標は〇〇以下であること」、「エサ原料となる天然魚の使用率は△△%以下であること」、「薬品の処方箋ならびに使用履歴を保存すること」など、細かな審査基準が設けられており、認証を受けようとする生産者は、これらすべての項目を満たしていることを証明する資料を提示する必要があります。

また、トレーサビリティのため、養殖水産物の加工・流通の過程でもCoC認証審査^(※)が行われます。

だからこそASC認証は、環境と社会に配慮した責任ある養殖水産物を確実に消費者に届けることができるのです。これらの審査は、ASCとは独立した民間の認証機関によって公平に行われています。

「ASC 認証」



ASC の持つ意味

ASC認証は、生産者から私たち消費者、そしてその間をつなぐ加工業者や小売など
全ての人が関わる仕組みです。

消費者のみなさまへ：ASCマークの付いた水産製品を選ぶことで、消費者自身が、自然環境に配慮した養殖業を支えることができます。

養殖業者のみなさまへ：ASC基準を満たすための取り組みや改善作業を続けることで、豊かな漁場を守ることに繋がります。ASCという信頼性の高い認証を得ることで、「自然に優しい」という証になり、市場開拓の一助となります。

販売業者のみなさまへ：産地までのトレーサビリティを確認できると共に、違法なものや環境的あるいは社会的に問題のある水産物の取り扱いリスクを下げることができます。

日本初！ASC国際認証取得

南三陸 戸倉っかき

とく

海とオレたちが
育てた傑作

東日本大震災で何もかも失ってからは毎日、悲しみと涙の日々。被災地を元気づけるために、被災地産の新鮮な食材を届けることに、私たちは力を注ぎました。そして、被災地産の新鮮な食材を届けることに、私たちは力を注ぎました。

ASC国際認証取得の意義
ASC国際認証取得の意義は、持続可能な漁業の推進と、環境・社会・経済への貢献です。ASC国際認証取得の意義は、持続可能な漁業の推進と、環境・社会・経済への貢献です。



戸倉のわかきは、ASC基準による審査に合格し、認証を取得した産地で生産されています。



宮城県南三陸町
戸倉わかき生産部会

南三陸戸倉っかきのポスター

※docomo 東北復興・新生支援 笑顔の架け橋 Rainbow プロジェクト HP

(<http://rainbow.nttdocomo.co.jp/enterprise/detail/179/>) から引用

ASC Farm Certificate

Miyagi Prefecture Fisheries Cooperative, Shizugawa Branch has been certified in accordance with the requirements of the Aquaculture Stewardship Council requirements for Farm - ASC Bivalve Standard (Version 1.0 Jan 2012).

Miyagi Prefecture Fisheries Cooperative, Shizugawa Branch

45-1 Shizugawa Sodehama, Minamisanriku-cho, Motoyoshi-gun, Miyagi, 986-0717 JAPAN



Activity: Aquaculture Operation

Certified products: Oyster (*Crassostrea gigas*)

Point of which the certified products may enter a Chain of Custody:

Buyers that purchase oysters from Togura area, Shizugawa Branch of Miyagi Prefecture Fisheries Cooperative

ASC Certificate Number ; ASC-AMITA-F-1001

Certificate issue date ; March 30, 2016

Date of expiry ; March 29, 2019

Please refer to ASC website www.asc-aqua.org. for the full list of products covered by this certificate.

The validity of this certificate shall be verified on www.asc-aqua.org.

This certificate itself does not constitute evidence that a particular product supplied by the certificate holder is ASC-certified. Products offered, shipped or sold by the certificate holder can only be considered covered by the scope of this certificate when the required ASC claim is clearly stated on invoices and shipping documents. The certificate shall remain the property of Amita Corporation, and the certificate and all copies or reproductions of the certificate shall be returned or destroyed if requested by Amita Corporation.

AMITA

AMITA CORPORATION
3-2-4 Kudan-kita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073 JAPAN

A handwritten signature in black ink, appearing to read "N. Yamashita".

Name of the issuer

March 30, 2016

ASC の認証状

※docomo 東北復興・新生支援 笑顔の架け橋 Rainbow プロジェクト HP (<http://rainbow.nttdocomo.co.jp/enterprise/detail/179/>) から引用